

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年3月1日(2023.3.1)

【公開番号】特開2021-132918(P2021-132918A)

【公開日】令和3年9月13日(2021.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-043

【出願番号】特願2020-32160(P2020-32160)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 6 3 1

A 63 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月20日(2023.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の図柄を可変表示する可変表示列を複数有する表示手段と、前記可変表示列それぞれの可変表示を停止させる停止操作手段とを備え、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに応じて遊技者に特典を付与する遊技機において、

前記停止操作手段の操作態様によって遊技者に付与する有利度の異なる複数の特定役を含む複数の役のうちのいずれの役に当選したか否かを決定する役抽選を行う役抽選手段と、

前記特定役に当選したときに、当該特定役に設定された最も払枚数の多い有利な操作態様が報知される報知区間と、前記報知区間と異なる非報知区間との間の区間移行を制御する区間移行制御手段と、

を備え、

前記複数の特定役の分類として、複数の特定役で構成された第1の特定役グループと、前記第1の特定役グループに属さない複数の特定役で構成された第2の特定役グループとがあり、

前記第1の特定役グループは、全ての操作態様が均等な確率で前記有利な操作態様となるように当選確率が設定されており、

前記第2の特定役グループは、特定操作態様は他の操作態様と比べて前記有利な操作態様となる確率が低くなるように当選確率が設定されており、

前記区間移行制御手段は、

前記非報知区間で更新される所定の移行指標が特定値となった場合に前記報知区間に移行可能であり、

前記非報知区間ににおいて、前記第1の特定役グループのいずれかの構成役に当選した場合は、前記所定の移行指標の更新について、前記停止操作手段の操作態様によらず共通の更新処理を行い、

前記非報知区間ににおいて、前記第2の特定役グループのいずれかの構成役に当選した場合は、前記所定の移行指標の更新について、前記他の操作態様で操作された場合は、前記特定操作態様で操作された場合と比べて不利な更新処理を行う

ことを特徴とする遊技機。

40

50